

KANDEN REPORT

特集1

エネルギー新時代への挑戦

特集2

原子力発電所の 再稼動に向けて



エネルギー分野における 日本のリーディングカンパニーとしての 役割を果たしてまいります

安全最優先と社会的責任の全うを基軸とした「経営理念」のもと、「中期経営計画」の実現により、株主のみなさまのご期待にお応えできるよう全力を尽くしてまいります。



取締役会長 **八木 誠**

取締役社長 **岩根 茂樹**

株主のみなさまには、常日頃、格別のご高配を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

当社第93回定時株主総会に際しまして、ご多用のところご出席賜りましたみなさま、また、書面等により議決権をご行使いただきましたみなさまには重ねて御礼を申し上げます。

連結収支で2期連続の黒字 および5期ぶりの復配となりました

平成28年度の連結収支につきましては、総販売電力量の減少や燃料費調整単価の低下などにより売上高は減少したものの、経営効率化により徹底した諸経費の節減に努めたことに加え、火力燃料費が減少

したことなどから、売上高(営業収益)は3兆113億円、経常利益は1,961億円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,407億円となりました。

当年度の期末配当につきましては、業績が2期連続の黒字となり、毀損した財務体質が改善しつつあることや、平成29年度以降の収支状況など、経営環境を総合的に勘案し、1株当たり25円といたしました。

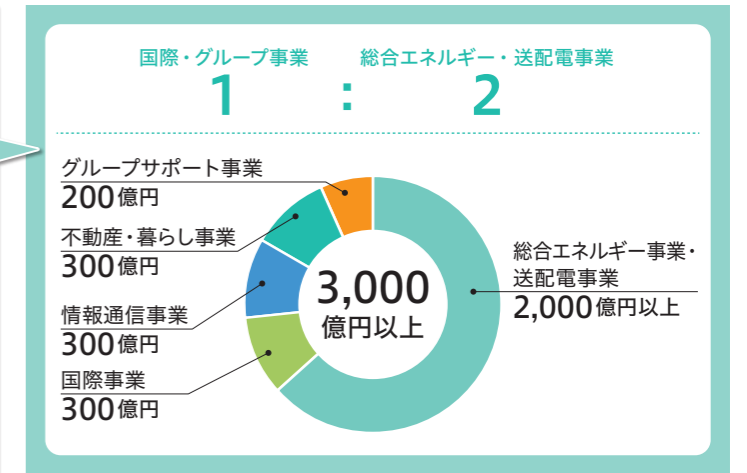
安全を最優先にした原子力プラントの 再稼動と安全・安定運転を 着実に進めてまいります

再稼動を目指している原子力プラントのうち、高浜発電所3、4号機につきましては、本年3月に大阪高等

●中期経営計画における財務目標と実績（連結ベース）

項目	2016年度 実績	2018年度 目標	2025年度 目標
経常利益	1,961億円	2,000億円	3,000億円
自己資本 比率	19.3%	20%程度	30%程度
ROA*	3.4%	3.5%程度	4%程度

※事業利益(経常利益+支払利息)÷総資産(期首・期末平均)



裁判所保全抗告審において運転差止めの仮処分命令が取り消され、4月には運転再開について福井県に報告いたしました。今後とも、安全を最優先に、本格運転に向けて取り組んでまいります。

さらに、大飯発電所3、4号機につきましては、本年5月に原子炉設置変更許可をいただきました。

今後とも、再稼動に向けた国の審査等に的確に対応し、これらの本格運転後には速やかに電気料金の値下げを実施いたします。

「関西電力グループ中期経営計画達成に 向けた重点取組み(2017)」を 策定しました

昨年の電力の小売全面自由化に続き、本年4月にはガスの小売が全面自由化され、エネルギー事業が本格競争時代を迎えました。平成29年度は、「中期経営計画」の進捗状況や経営環境の変化を踏まえて策定した「関西電力グループ中期経営計画達成に向けた重点取組み(2017)」を中心に、事業活動を推進してまいります。

当社グループは、エネルギー新時代におけるさらなる成長を目指し、「競争に『挑む。』」、「未知の領域に『挑む。』」、そして「新たな発想で『挑む。』」ことで、グループ一丸となって「中期経営計画」を強力に推進し、今後ともご期待にお応えできるよう、たゆまぬ前進を続けてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画達成に向けた 重点取組み(2017)の概要

【計画達成の前提】：安全最優先の全う

(1) お客さまにお選びいただくための取組み ～トップラインの向上

- 高浜3、4号機や大飯3、4号機の本格運転実現後に、速やかに電気料金の値下げを実施
- 総合エネルギー事業において、電気「関電ガス」やグループサービスを組み合わせたトータルエネルギー提案活動の強化・推進
- 国際事業および情報通信・不動産等のグループ事業の積極的展開

(2) コスト構造改革の加速・深掘り

- IoT、ビッグデータ、AI等の最新IT技術(デジタル化技術)の活用による設備高経年化への効率的・効果的な対応
- グループとしてのスケールメリットの活用や、新たな取組み等を通じた調達改革を推進

(3) 安全を最優先にした原子力再稼動と 安全・安定運転

- 大飯3、4号機の再稼動に向けた国の審査等に的確に対応

(4) 将来の成長に向けた経営基盤の整備

- 電力システム改革における健全な競争の仕組みと電力の安全・安定供給の両立に的確に対応
- 送配電事業の法的分離に向けた具体的な体制検討

(5) 「働き方」改革と健康経営の一体的推進

- 従業員の誰もが生産性を高め、健康で生き活きと活躍し、新たな価値創造を促進する「働き方」改革と健康経営の一体的推進

特集1 | エネルギー新時代への挑戦

電力・ガス小売全面自由化によって、他業種からの参入を含めた本格的な競争時代が始まっています。当社グループはこれをチャンスととらえ、お客さまや社会のみなさまの多様化するニーズに応えるため、グループの総合力を生かして新たな発想で挑戦しています。

電気

スマート電化

スマート電化の積極的なご提案

省エネ給湯機「エコキュート」とおトクな料金メニュー「はぴeタイム」に、「はぴeみる電」を組み合わせることによって、エネルギーを上手に使う暮らしを「スマート電化」として積極的に推進しています。



新料金メニューの設定

電力自由化の競争を勝ち抜くために、新たに「eスマート10」と「eおとくプラン」を設定するなど、より多くのお客さまにメリットを感じていただけるよう、ニーズに合わせた幅広いメニューを展開しています。また、首都圏では「はぴeプラス」を設定し、提携企業との協業により販売を進めています。

はぴe
プラス+

付加価値サービス

最適エネルギー利用コンサルの展開

エネルギーのプロフェッショナルとして、省エネ・省コスト・省CO₂・BCP(事業継続計画)等の実現に向けて、お客さまのニーズに応じたエネルギーシステムの提案から導入後のフォローまでを行い、お客さまと社会の最適なエネルギー利用に貢献しています。



暮らしに安心を届けるサービスの提供

ご家庭の電気のトラブル発生時に役立つ「でんきの駆けつけサービス」や、水まわり・窓ガラス・玄関鍵のトラブル発生時に役立つ「はぴe暮らしサポート」など、お客さまの暮らしに安心をお届けするさまざまなサービスをご用意しています。



「はぴeみる電」のサービス拡充

平成29年4月から、家庭用のお客さまへのWEBサービス「はぴeみる電」において、関電ガスのご使用量・料金もご確認いただけます。また、電気・ガスの料金に応じて「はぴeポイント」が貯まるなど、ますますおトクに便利にお使いいただけるようリニューアルしました。



はぴeみる電
はぴeポイント



詳細はQRコードを読み取ってご覧くださいか、当社ウェブサイト (<https://kepcos.jp/miruden/>) をご覧ください。

ガス

関電ガス

関電ガス「なっくプラン」の設定

ガス市場の新たな挑戦者として、多くのお客さまにメリットを感じていただける「なっくプラン」の販売を開始しました。平成29年4月末時点で、約14万件のお客さまにお選びいただいています。



安心安全なガス販売・保安体制の確立

岩谷産業株式会社と共同で関電ガスの販売・保安を担う「関電ガスサポート株式会社」を設立したほか、強固な販売網を有する企業との販売代理契約を締結しました。地域に根ざした万全のサポートにより、お客さまに安心して関電ガスをお選びいただける万全の体制を整備しています。



法人向けガス販売も拡大

新たに自由化の対象となった法人のお客さま向けに「なっくプランM・L」を設定したほか、保安制度の見直しによって参入が容易になった業務用大口のお客さまにも積極的にアプローチします。



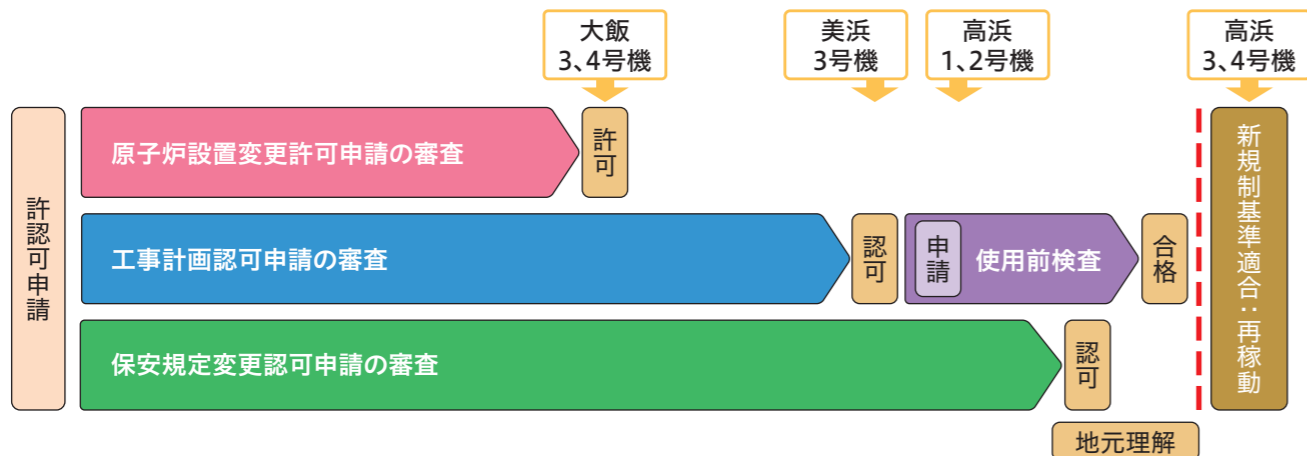
特集2

原子力発電所の再稼働に向けて

■各プラントの新規制基準適合性審査状況について

当社は、東日本大震災以降、緊急の安全対策に加えて、地震・津波などへの対策や原子炉の損傷を防止するための対策を徹底的に強化してきました。これらの対策が準備できたプラントから、新規制基準への適合

性審査の申請を原子力規制委員会に行っています。今後も引き続き、審査に真摯に対応し、安全性・信頼性の向上に努め、安全性が確認された原子力プラントの早期の再稼働に取り組んでまいります。



高浜発電所3、4号機	本格運転開始に向けて準備中
大飯発電所3、4号機	原子炉設置変更許可(平成29年5月)、安全性向上対策工事实施中(平成29年11月竣工予定)
高浜発電所1、2号機	安全性向上対策工事实施中(1号機は平成31年10月、2号機は平成32年5月竣工予定)
美浜発電所3号機	安全性向上対策工事の内容および工程検討中

■高浜発電所3、4号機の運転再開に向けて

昨年3月に大阪地方裁判所により決定された高浜発電所3、4号機の運転差止めの仮処分命令について、本年3月、大阪高等裁判所において、取り消す決定が出されました。

当社は、昨年7月に大阪高等裁判所に不服申立てを行い、大阪地方裁判所の決定が合理性を欠くことを指摘するとともに、あらためて、高浜発電所3、4号機の安全性が確保されていることについて、科学的・技術的観点から丁寧な説明を行ってまいりました。本決定は、高浜発電所3、4号機の安全性が確保されていることについて、裁判所にご理解いただいた結果であると考えております。

また、本年4月には運転再開について福井県に報告いたしました。

今後とも、安全を最優先に、高浜発電所3、4号機の運転再開を進めてまいります。



高浜発電所3、4号機

本特集の内容は平成29年5月24日時点のものです。

前人未踏の地に挑み 破碎帯の難工事も突破 くらよんで電気をつくる

3000m級の山々が連なる北アルプスで、昭和31年7月、くらよん(黒部ダム・黒部川第四発電所)の建設が始まりました。当時の関西は、急速な経済成長により電力不足が深刻で、当社が「電力の安定供給」という使命を果たすために挑んだのです。

建設予定地は前人未踏の地だけに、難工事が予想されましたが、最大の難所となったのが大町トンネルでした。破碎帯が出現し、大量の地下水と土砂に行く手を阻まれたのです。全従業員が鉛筆1本まで節約し支援するなか、最新技術を駆使してこれを突破。今から60年前の昭和32年12月でした。トンネル開通後は急ピッチで工事が進み、昭和36年には発電を開始。関西への送電は、すでに半世紀を超えています。



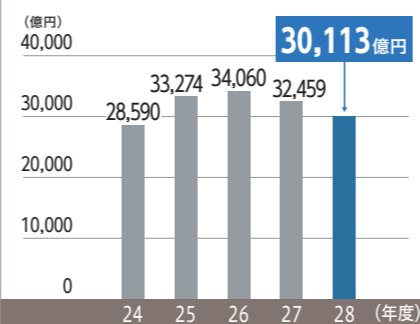
破碎帯との格闘は7か月に及んだ



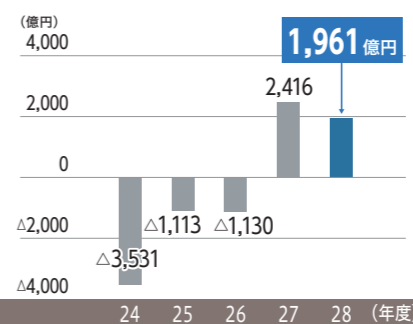
完成した「くらよん」が関西に電気を送る

Financial Highlights

■連結売上高

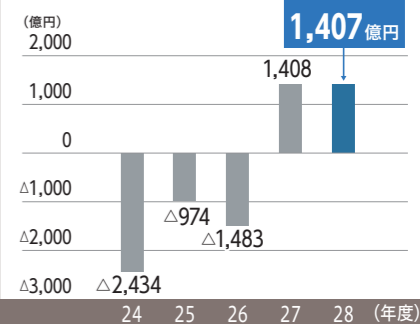


■連結経常利益



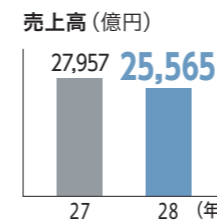
※親会社株主に帰属する当期純利益を指します。

■連結当期純利益*



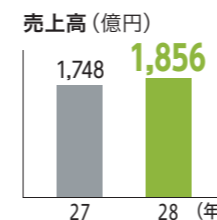
収入面では、電灯電力料収入が減少したことなどから、売上高は前年度にくらべて減収となりました。一方、支出面では、経営効率化により徹底した諸経費の節減に努めたことに加え、火力燃料費が減少したことなどから、経常費用は前年度にくらべて減少しました。この結果、**経常利益は1,961億円**、**親会社株主に帰属する当期純利益は1,407億円**となりました。

電気事業



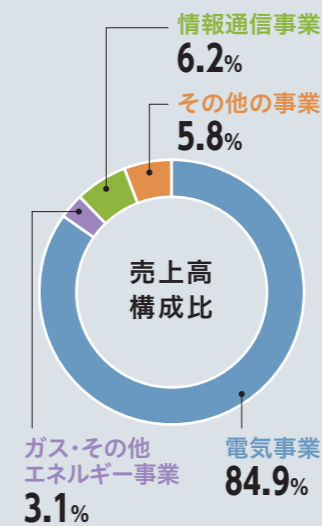
総販売電力量の減少や燃料費調整単価の低下などにより電灯電力料収入が減少したことなどから、前年度にくらべて2,391億円の減収となりました。

情報通信事業

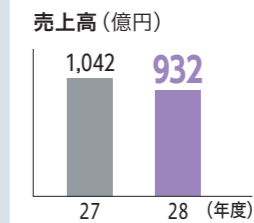


FTTHサービス「eo光」や携帯電話サービス「mineo」、電力小売サービス「eo電気」の加入者が拡大していることなどから、前年度にくらべて108億円の増収となりました。

セグメント別業績

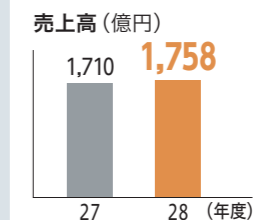


ガス・その他エネルギー事業



ガス事業においてガス販売価格が低下したことなどから、前年度にくらべて110億円の減収となりました。

その他の事業



グループ事業をサポートする会社の積極的な営業展開に伴う工事受注の増加などから、前年度にくらべて48億円の増収となりました。

株主さま限定当社施設見学会のご案内

当社事業についてご理解を深めていただけるように株主さま向け施設見学会を実施します。

第1回として、「堺港発電所・堺太陽光発電所」と「蹴上発電所」で開催しますので、この機会にぜひご応募ください。

対象 平成29年3月末時点において、100株以上保有されている株主さま（同伴者1名まで可）

参加費 **無料** ※ご自宅から集合場所までの往復交通費は、株主さまのご負担とさせていただきます。



最新鋭のコンパインドサイクル発電方式を導入している堺港発電所

全国で初めて電力会社により営業運転を開始したメガソーラー、堺太陽光発電所



日本最初の一般供給用水力発電所である蹴上発電所

見学コース

● 堺港発電所（火力）／堺太陽光発電所【大阪府 堺市】

コース番号	実施日	集合・解散場所	予定時間	募集人数
1	10月11日（水）	南海本線 堺駅	9時00分～12時15分	40名
2	10月13日（金）	南海本線 堺駅	9時00分～12時15分	40名

● 蹴上発電所（水力）【京都府 京都市】

コース番号	実施日	集合・解散場所	予定時間	募集人数
3	10月25日（水）	蹴上発電所前	13時00分～15時30分	20名
4	10月25日（水）	蹴上発電所前	14時30分～17時00分	20名
5	11月10日（金）	蹴上発電所前	13時00分～15時30分	20名
6	11月10日（金）	蹴上発電所前	14時30分～17時00分	20名

下記のとおり、必要事項を記入のうえ、郵便はがきでお申し込みください。

郵便はがき
62円切手
530-8270
関西電力(株)
総務室文書・株式グループ行
大阪市北区中之島3丁目6番16号

・希望コース番号（1コース）
・株主さま氏名（フリガナ）
・株主番号
・郵便番号
・住所
・電話番号
・性別
・年齢

【同伴希望の場合】

・同伴者さま氏名（フリガナ）
・郵便番号
・住所
・電話番号
・性別
・年齢

- 締切：7月31日（月） 当日消印有効
- 抽選：応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

なお、当選者の方のみ8月31日（木）までに郵送にてお知らせいたします。

※株主1名さまにつき、1応募となります。
※株主番号（8桁）は、同封の「配当金計算書」に記載しています。
※ご記入いただいた個人情報は、当社施設見学会でのみ使用いたします。

〈お問い合わせ先〉
関西電力株式会社 総務室 文書・株式グループ
TEL:06-6441-8821（代表）

応募方法

第93回定時株主総会決議結果のご報告

平成29年6月28日（水）に開催いたしました当社第93回定時株主総会の決議結果につきましては、当社ウェブサイトに掲載しておりますので、ご高覧くださいようお願い申し上げます。

関西電力 株主総会 検索

株式に関するマイナンバー制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

〈株式関係業務におけるマイナンバーの利用〉

法令に定められた、配当金や株式の譲渡取引に関する支払調書等には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主さま
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 ☎0120-094-777

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
(その他必要あるときはあらかじめ公告します。)
- 公告方法 公告掲載URL
<http://www.kepco.co.jp/>
(ただし、事故等やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、大阪市において発行される朝日新聞、毎日新聞に掲載して行います。)

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関
(同連絡先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-094-777

株式に関する手続きのお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま → お取引先の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主さま → 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の情報は当社ホームページ (<http://www.kepco.co.jp/>) をご覧ください。

関西電力株式会社 総務室 文書・株式グループ
〒530-8270 大阪市北区中之島3丁目6番16号 TEL:06-6441-8821（代表）

